

# 日吉台新聞

HIYOSHIDAI

発行

日吉台学区自治連合会  
日吉台学区  
まちづくり協議会

発行責任者  
林 堅太郎

編集責任者  
村澤 真保呂

日吉台学区  
個人情報保護方針  
取り扱い文書

## 認定こども園設置へ再始動

### 事業者公募、5月ごろの可能性

#### 今秋、園舎撤去工事へ

日吉台学区で認定こども園を運営する設置事業者公募について、大津市は今年1月、こども園問題を協議する学区教育を語る会(中野義勝委員長)に対し、「2回目の設置事業者公募は、今年5月実施の方向で検討している」と述べ、当初、平成31年9月に行なうとした公募時期を前倒し実施する可能性を示唆した。日吉台幼稚園園後設置予定の

認定こども園については、29年秋に事業者公募が行われたが、名乗りを挙げた事業者がなく1回目の公募は不調に終わっていた。29年秋の1回目の公募は、市が現日吉台幼稚園園舎建物を民間の認定こども園設置事業者に売却、敷地を賃貸とする方式だった。事業者にとって、園舎を買収したうえ、給食調理室の新設、老朽園舎

の抜本的改修や建て替えなど、進出、開園までに投資額が過大となるなどの理由で、事業者が1回目の公募を敬遠したものとみられている。このため、市は建築後30数年を経過、老朽化している園舎のアスベスト調査などしたあと、園舎撤去工事を行い、更地の敷地を設置事業者に賃貸とする方式に公募条件を変更、平成31年9月ごろ

2回目の公募を行う計画を立てた。学区側は、設置事業者が決まらないまま、認定こども園設置問題が、棚上げになることを警戒、市に早期の事業者公募を求めて要望書を提出、市も当初予定していた31年9月ごろの公募を学区の要望に依る形で、前倒しを検討していた。市によると、昨年実施した園舎のアスベスト調査結果は、工事に大きな問題はなく現在解体工事の設計作業をしているという。このあと、解体工事費の概算予算要求を行い、6月に解体工事入札、9月には解体工事に入る予定だという。



今秋には、解体される日吉台幼稚園園舎



### 市・市民センター建物

## 土足入場を検討

大津市が、支所や公民館などが入る市内36カ所ある市民センター建物について、入館のさい土足で入れる土足入場案を検討していることが明らかになった。大津市に対し、車イス利用者から「戸外からそのまま車イスで公共室館

内に入場できないか」との要望や指摘があり、市自治協働課が、昨年暮れ36支所の建物について一般利用者の土足利用も含め土足入場が可能かどうか調査。市内36カ所の支所長などを通じ学区住民側に、土足入場検討案を提案した。

調査の結果、日吉台市民センターでは、フロアカーペットが敷かれた会議室や板張りや畳敷きの部屋、調理室などあり、現状のままでは、土足が可能な場所は、廊下部分や支所事務室とごく限られた場所しかないことが分かった。

(写真は土足での入場が検討されている日吉台市民センター)



## 小修理担う空き家見守り隊発足

### 空き家対策委員会

日吉台学区内に点在する空き家の小修理を担う「日吉台学区空き家見守り隊」(岸本善春代表)が昨年暮れ発足、活動を始めた。この見守り隊は、学区内にある空き家所有者の依頼を受け、空き家屋の小修理や除草など簡易な作業を有料で実施するもので学区空き家対策委員会の対策事業のひとつ。同委が空き家見守り活動の次のプランとして検討していた。

学区の空き家対策は、対策事業を学区のまちづくりと捉え、空き家現況調査、空き家見守り活動や「ずっと・もっと住みづづきたい」日吉台をめざす勉強会、まちづくりのワークショップ開催などの活動を続けてきた。空き家見守り隊は、空き家の老朽化の進行を止め、近隣景観保全のため、原則空き家所有者の依頼を受け、公的な手続き、特殊な機器、特別な資格等が必要としない空き家屋の修繕・修理を有料

で行うもの。作業を担当する見守り隊は、3丁目西在住の岸本さんを代表に計4人で発足、昨年暮れ、学区自治連合会と契約書を締結した。作業費は1時間一人1000円程度、申し込みは空き家対策委の濱崎博事務局長(090-1505315455)まで。

玄関灯・門灯 点灯にご協力ください!

- ・帰宅時も明るくて安心
- ・泥棒に狙われにくい街づくり



電氣代は、LED電球(40W電球相当)の場合1か月60円程度、20W蛍光灯の場合1か月140円程度です。

### 第3回ワークショップ開催も

#### 相続問題などで講演

学区空き家対策委員会主催の豊かな住まいに向けての第3回ワークショップが2月26日午後7時、日吉台市民センター第1、第2会議室で開催される。このワークショップは、一般財団法人「ハウジングアンドコミュニケーション財団」から受けた助成金で開かれる事業。3回目は、

1丁目南在住の行政書士、森永勝博さんが「土地家屋の相続と後見に伴う法的な手続き、対応」、不動産鑑定士、堤義定さんの「日吉台の土地評価を上げるための課題」の講演がある。

問い合わせは、空き家対策事務局の濱崎博事務局長(090-1505315455)まで。

困ります!そのオシッコ!!  
マナーを守りましょう!



犬のトイレは適切な場所で!

※ 犬の散歩の際は、フン尿の始末ができる用器(ビニール袋、水入りペットボトル)をしましょう。

大津市動物愛護センター

# 日吉台のどんど焼がやけり

## 新春の風物詩に子ら歓声



地域の人に手伝ってもらいおもちつきをする子どもたち

日吉台新春恒例、「もちつき大会」といわれる行事が、13、14日の両日、日吉台小学校で開かれた。冬空には、子どもたちを中心に多くの住民が集まり、無病息災と家内安全を祈願、ふるまわれた豚汁と焼きもちを味わった。ふるまわれた豚汁と焼きもちを味わった。ふるまわれた豚汁と焼きもちを味わった。

もちつき大会は、小学校の中庭であり、200人が参加。子どもたちもお世話をすする大人たちに混じって代わる代わるみんなで13ウスのおもちをついたあと、きなこもちやぜんざいなどにしてもらい完食した。



### どんど焼き、もちつき 日吉台小で

大津市道路・河川管理課は昨年12月、日吉台小学校前のバス道路で、老木化で伐採した樹木、16本について根の掘り出し工事を行った。

断を実施。樹木の根部分に腐食がみられるプラタナス35本がみつかり、伐採した。プラタナスは、老木化、これまでに枯死し、散発的に伐採され樹木景観は虫食い状態になっていた。

同市道路・河川管理課は、一他の箇所も順次根の掘り起こし工事を実施、植栽計画についても住民と協議したい」としている。

### 街路樹の根掘り起こし 市、小学校前道路で

どんどのあと残りでもちを焼く参加者たち(上) やぐらに点火する学区民会議のメンバー(下)



どんと焼きには、約200人が参加。日吉台小学校庭には、約200人が参加。日吉台小学校庭には、約200人が参加。日吉台小学校庭には、約200人が参加。